

# STUD WELDER

## FOR PROFESSIONAL CAR BODY WORKSHOPS

### ご注意：

連続使用などで内部が高温（95℃以上）になると、オートシャットオフ機能が ON になります。この場合は 10 分程度使用を止め自然冷却させてください。

本製品は正しい溶接技能者資格を保持する者のみが使用してください。

### 使用上の注意

1. 電源配線にあるアース線を必ず使用しアースを取ってください。感電による死の危険性があります。
2. 作業台がある場合、作業台へもアースを取ってください。感電による死の危険性があります。
3. 溶接の際、溶接をする対象物へ触れる事が無いようにしてください。感電による死の危険性があります。
4. 溶接箇所へ触れる事が無いようにしてください。溶接箇所は高温になります。
5. 濡れたもの、濡れている箇所での作業は行わないでください。感電による死の危険性があります。
6. 電源配線に破断などが無いか事前に確認してください。感電による死の危険性があります。
7. ロッド等の部品を交換する場合は電源を確実に OFF にしてから行ってください。
8. 溶接が終わったら、板金作業前に電源を抜いてください。感電による死の危険性があります。
9. 溶接中は必要な保護用品を正しく使用してください。遮光めがね等の目の保護、革手袋等の手の保護、溶接エプロン等の体の保護、溶接用安全靴等の足の保護、溶接ヘルメット等の頭の保護
10. 使用時の指輪、時計、アクセサリ等の金属類の着用を行わないでください。

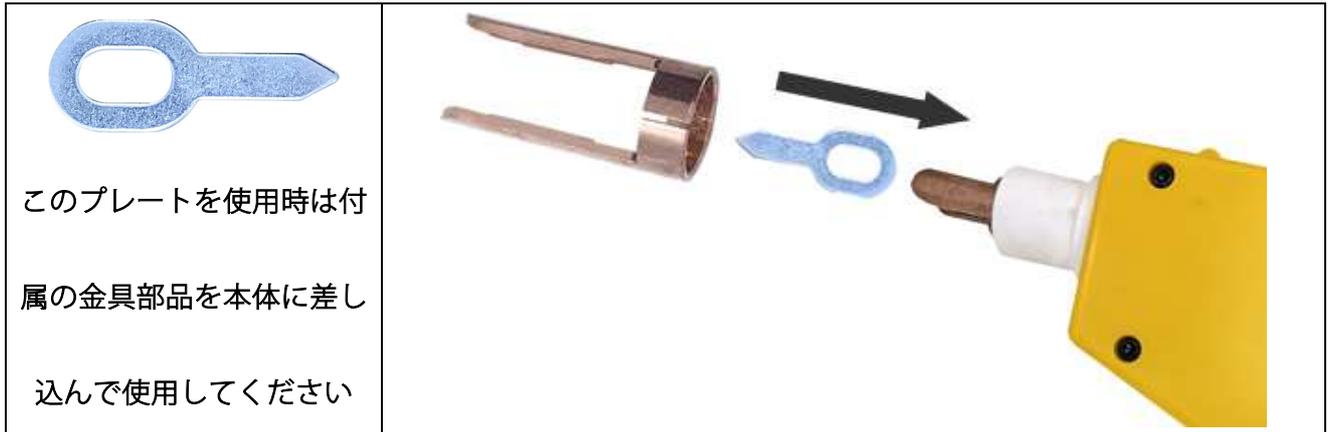
- 1 1. 溶接中は裸眼で溶接箇所を見ないでください。
- 1 2. 溶接中、有毒なガスを吸い込まないように適切なマスクを着用してください。
- 1 3. 溶接する部品は有毒なガスを発生させないように溶接事前に脱脂作業を行ってください。
- 1 4. 付近に可燃物が無い場所で作業を行ってください。
- 1 5. 消火器を用意の上、作業を行ってください。
- 1 6. 溶接作業付近に電源類、配線、電話線、テレビ・ラジオ機器、時計、携帯電話、磁気カード類  
(クレジットカード類)、コンピューター、その他あらゆる電子機器が無い事を確認してください。
- 1 7. 作業中少なくとも3メートル圏内にペースメーカー医療機器を使用している人が居ない事を確  
かめてください。

使用方法、使用ロッドと金属プレート等の組み合わせについては次のページを参照してください。

## 使用方法

使用事前に、板金箇所を錆び、ペイント等を綺麗に取り除き溶接が正しく行えるよう事前準備を行ってください。その後、板金箇所にあったロッドを本体に差し込み、適合する金属プレートやピンを差し込み、電源を繋いだ後に板金箇所へ垂直に当てて本体スイッチを押し溶接してください。

溶接後、スライドハンマーで凹みを直していきます。



ピンポイントでの作業		
		
	 <p>湾曲した凹みに</p>	 <p>特定の一点の凹みに</p>
		

広範囲での作業	 湾曲した凹みに	 特定の一点の凹みに
		
より広範囲での作業		
		